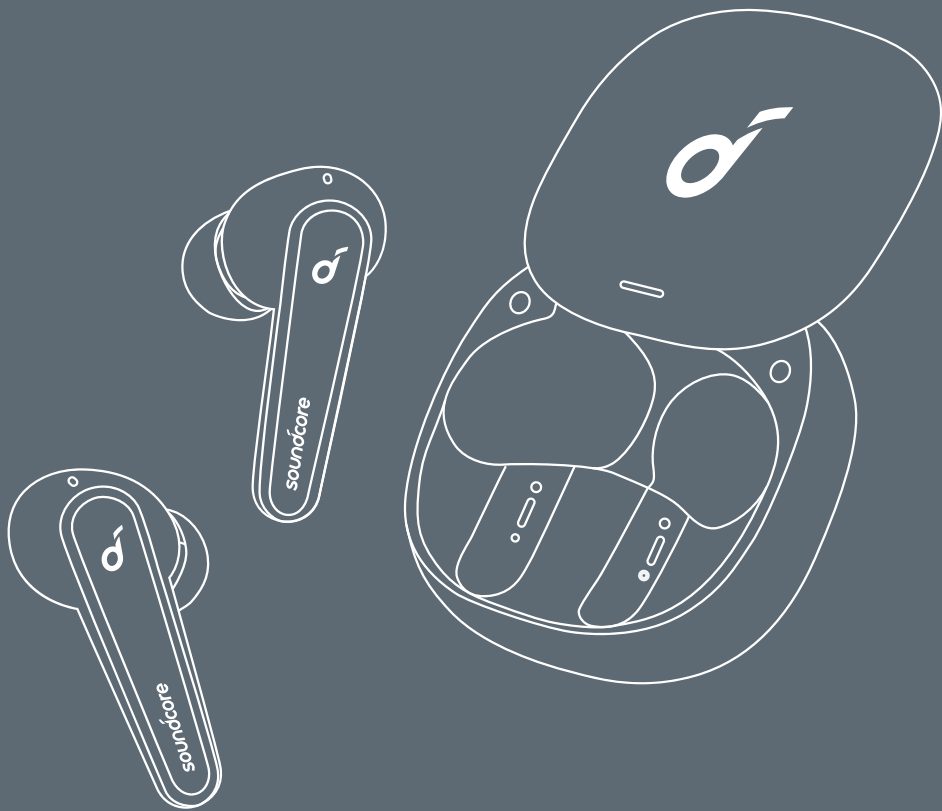


soundcore



Liberty Air 2 Pro

USER MANUAL

充電



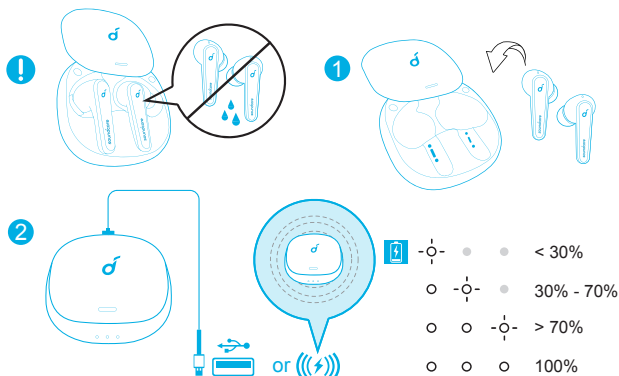
- イヤホンを初めてご使用になる前に保護フィルムをはがしてください。
- イヤホンと USB ポートを完全に乾かしてから、充電してください。
- 損傷を防ぐため、付属の USB-C ケーブルを使用してください。
- 初めてご使用になる前に、両方のイヤホンと充電ケースを満充電にしてください。

1. 充電ケースに両方のイヤホンに戻し、充電ケースを閉じます。

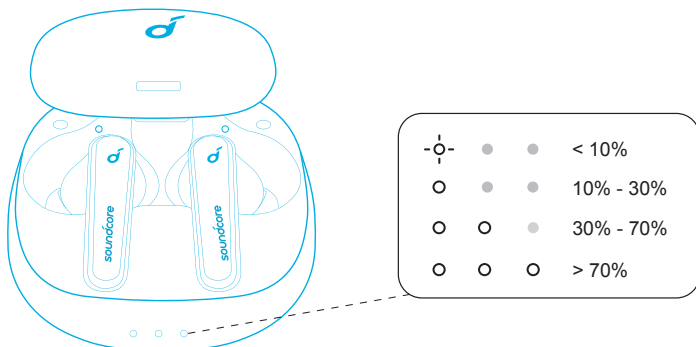
→ イヤホンの充電が開始すると、充電ケースの 1 つ目と 3 つ目の LED インジケータが 2 回点滅します。

2. USB-C ケーブルを使用して、充電ケースを電源に接続します。充電ケースはワイヤレス充電器による充電も可能です (ワイヤレス充電器は別売り)。充電ケースをワイヤレス充電器の中央に合わせてください。

→ 充電ケースの LED インジケータに充電ステータスが表示されます。



3. 充電ケースを開閉することで、充電ケースの LED インジケータでバッテリー残量を確認できます。



Soundcore アプリ

Soundcore アプリをダウンロードすると、より充実した機能をお楽しみいただけます。

HearID：複数の周波数帯で個人の聴覚感度をマッピングし、結果を分析します。お客様向けにパーソナライズされたイコライザー設定を作成します。

タッチ操作カスタマイズ機能：イヤホンのタッチ操作をカスタマイズすることができます。モノラルモード（片方のみのイヤホンを使用している状態）ではアクティブノイズキャンセリング（ANC）などのモード切り替えは利用できません。

イコライザー設定：アプリでは 20 種類以上のイコライザー設定から最適なものをお選びいただけます。様々なジャンルの音楽を最適な音質でお楽しみいただけます。

ノイズキャンセリング：ノイズキャンセリングモードを選択すると、周囲の状況に応じてノイズを軽減できます。

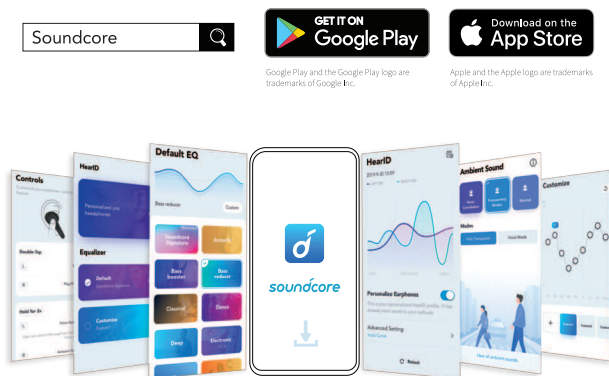
- ・ 交通機関：エンジンや路面騒音などの低域の周波数を軽減します。
- ・ 屋外：外出先での周囲のノイズを軽減します。
- ・ 屋内：カフェなどの室内空間での周囲の声や中周波ノイズを軽減します。

カスタム：ノイズキャンセリングレベルをアプリ上でカスタマイズできます。

外音取り込み：音楽を聴きながら、会話や公共施設のアナウンス等の外音を取り込んで聴くことができます。

- ・ 全ての外音：全ての外音を取り込みます。
- ・ 音声フォーカス：他の外音に比べて、音声（会話やアナウンス等）をよりはっきりと取り込みます。

ファームウェア更新：本製品をアプリに接続する際に新しいバージョンのファームウェアが検出されると、通知されます。アプリの指示に沿って最新の状態に更新してください。ファームウェアの更新が完了するまで、両方のイヤホンを充電ケースに入れ、ケースを開いた状態にしてください。また、両方のイヤホンが充電状態であることを確認し、更新が完了するまで操作はしないようにしてください。



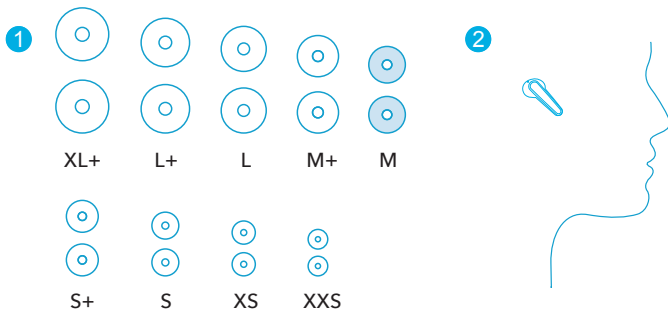
装着

1. 耳のサイズに合うイヤーチップを選択します。



ご自身に合った密閉感の高いイヤーチップのサイズを選択することで、最適な音質とノイズキャンセリング効果を得ることができます。

2. イヤホンを耳の奥までしっかりはめ込み、最適な位置に来るようにゆっくりとひねって固定します。



本製品には複数のイヤーチップが付属しており、そのうち、Mサイズのイヤーチップがすでにイヤホンに取り付けられています。

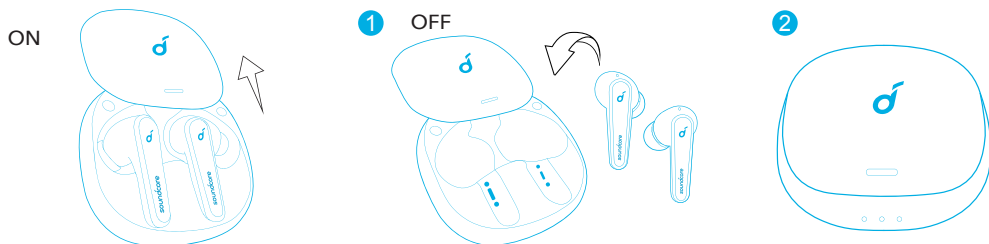
※ 製品パッケージ内のイヤーチップトレイ及びクイックスタートガイドに記載のイヤーチップのサイズ名「XXXS、XXS、XS、S、M、M+、L、L+、XL」に誤りがございました。正しくは、「S+、XXS、XS、S、M、M+、L、L+、XL+」になります。

電源オン / オフ

充電ケースを開くと、両方のイヤホンの電源が自動的にオンになります。

→ 両方のイヤホンのLED インジケーターが1秒間白く点灯します。

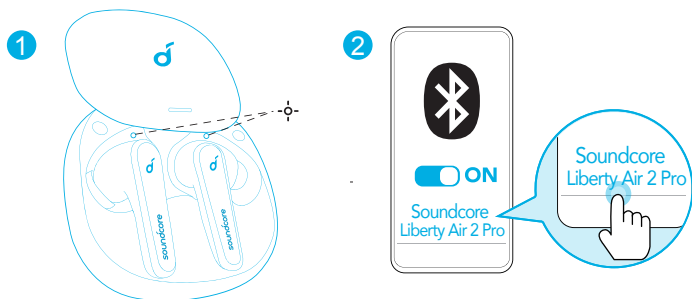
充電ケースに両方のイヤホンに戻し、ケースを閉じると、イヤホンの電源は自動的にオフになります。



イヤホンを装着している際には、バッテリーが消耗するまで電源はオフになりません。イヤホンを取り外すと、接続されている機器がない場合、30分後に自動的に電源がオフになります。

ペアリング

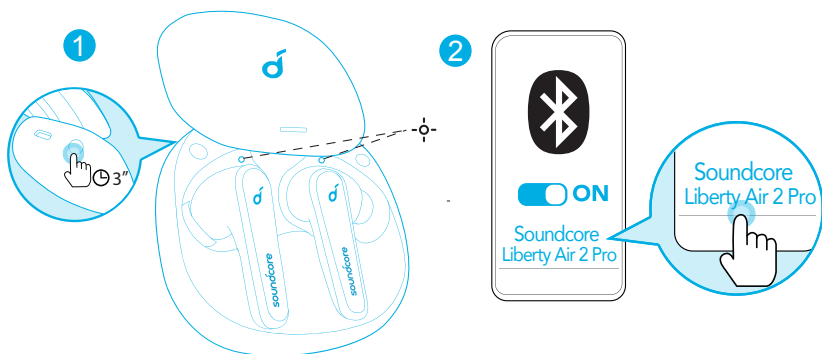
1. 充電ケースを開くと、両方のイヤホンが自動的に Bluetooth ペアリングモードになります。
→ 一方のイヤホンの LED インジケーターが速く点滅し、もう一方のイヤホンの LED インジケーターがゆっくり点滅します。
2. ご使用の機器の Bluetooth 設定画面で「Soundcore Liberty Air 2 Pro」を選択し接続してください。
→ 正常に接続されると、両方のイヤホンの LED インジケーターが 1 秒間白く点灯します。



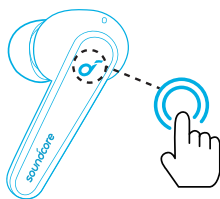
- Soundcore イヤホンの電源をオンにすると、前回正常に接続された機器が Bluetooth 動作範囲内で利用可能な場合は、自動的に接続されます。
- モノラルモード：Bluetooth 接続中に、片方のイヤホンを外すともう一方のイヤホンのみを引き続き使用できます。
- イヤホンを使用中に、一方のイヤホンの充電がなくなり電源がオフになった場合でも、もう一方の充電残量のあるイヤホンを引き続き使用できます。
- 通話中に一方のイヤホンを外すと、もう一方のイヤホンのマイクが有効になります。

別の機器とのペアリング

1. 充電ケースに両方のイヤホンに戻し、充電ケースを開いた状態にしてください。ケースのボタンを 3 秒間押し続け、イヤホンの LED インジケーターが白く点滅し、ペアリングモードになるまで待ちます。
2. ご使用の機器の Bluetooth 設定画面で「Soundcore Liberty Air 2 Pro」を選択し接続してください。



操作方法



🎵	
再生 / 一時停止	2 回タップ (右)
次へ	2 回タップ (左)
📞	
着信に応答する	2 回タップ (左 / 右)
現在の通話を保留し、新規着信に応答する	
通話を終了する / 着信の拒否	2 秒間長押し (左 / 右)
保留中の通話と現在の通話を切り替える	
🔊	
モードを切り替える (ノイズキャンセリング / 標準)	2 秒間長押し (左 / 右)

モノラルモード

再生 / 一時停止	2 回タップ
着信に応答する	
通話を終了する / 着信の拒否	2 秒間長押し
Siri などの音声アシスタントを起動する	

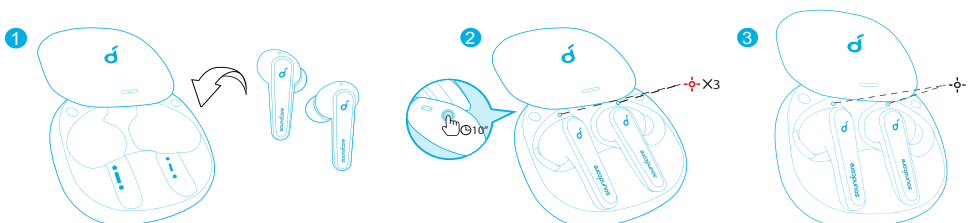


- ステレオモードでは、すべての操作を Soundcore アプリ上でカスタマイズできます。モノラルモードでは ANC などのモード切り替えは利用できません。
- イヤホンを目から外すと、音楽が自動的に一時停止になります。再度装着すると音楽が再開されます。
- Bluetooth で接続された機器を使用して音量を調節します。また、Soundcore アプリ上でタッチコントロールをカスタマイズすると、イヤホンのタッチ操作から音量を調節することができます。
- ステレオモードでは、ノイズキャンセリングモードがデフォルトとして設定されています。電源をオンにして接続した際、またはモノラルモードからステレオモードに切り替えた際には、前回使用した設定が使用されます。
- ノイズキャンセリングまたは外音取り込みモードは、モノラルモードでは使用できません。

リセット

片耳からしか音が聞こえない場合やイヤホンと機器を適切に接続できない場合は、以下の手順に従ってイヤホンをリセットしてください。

- 最初に、お使いの機器の Bluetooth 設定画面から「Soundcore Liberty Air 2 Pro」の登録を解除します。充電ケースに十分な電池残量があることを確認し、左右のイヤホンを充電ケースに戻します。
- 充電ケースのカバーを開いた状態で、ケースのボタンを 10 秒間長押しします。イヤホンの LED インジケーターが、赤色に 3 回点滅してから白く点灯するまで待ちます。
- 一方のイヤホンの LED インジケーターが速く点滅し、もう一方のイヤホンの LED インジケーターがゆっくり点滅していることを確認の上、再度ご利用の機器とペアリングしてください。





以下の場合、リセットが正常に行われていません。前のステップに戻り再度リセットを行ってください。

- 一方のイヤホンの LED インジケーターのみが点滅している
- 両方の LED インジケーターが速く点滅している

製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります

入力	5V --- 0.5A
定格出力	5mW @ 1% THD
バッテリー容量	55mA x 2 (イヤホン) 500mA (充電ケース)
充電時間	約 2 時間 15 分間の充電で約 3 時間の再生
再生可能時間 (音量やコンテンツにより異なる)	最大 7 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 26 時間)
再生可能時間 (ノイズキャンセリングモードをオンにした場合)	最大 6 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 21 時間)
再生可能時間 (外音取り込みモードをオンにした場合)	最大 6.5 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 23 時間)
通話時間	最大 4 時間 (充電ケースを使用した場合、合計 14 時間)
ドライバーのサイズ	11 mm
周波数応答	20Hz - 20kHz
電気抵抗	16 Ω
防水規格 (通常の使用をしていても経年から、防水性能が低下することがあります)	IPX4 (イヤホン本体のみ) (本製品の防水性能は運動時や小雨程度の水に対応しています。シャワー、プール、海、またはサウナでの使用はしないでください。)
通信方式	Bluetooth 5
Bluetooth 動作範囲	10m